

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年06月19日

計画の名称	住んでよかった、住みたくなる綾部を目指して（第2期）													
計画の期間	令和03年度 ～ 令和07年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	綾部市													
計画の目標	・民間資金の導入により、借上型手法による市営住宅の整備を進める。 ・市営住宅としての用途を廃止した住宅からの移転を住替え補助により進める。 ・特定空家等の除却を推進し、地域における良好な住環境を形成する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		72	A	68	B	0	C	4	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	5.55	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	-	R7末
1	・市営住宅の更新時における民間資金投与率			
	市営住宅の更新時における民間資金投与率 （民間資金投与率）＝（民間資金の導入による借上型市営住宅の整備戸数）／（全市営住宅管理戸数）	14%	%	31%
2	・問題が解決した空き家の割合			
	問題が解決した空き家の割合 （問題が解決した空き家の割合）＝（相談のあったもののうち問題が解決した空き家件数）／（H30住宅・土地統計調査の224その他の住宅の数値）	1%	%	2%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	綾部市	直接	綾部市	－	－	公営住宅整備事業等（公 営住宅等整備事業）	借上型市営住宅の整備 50戸	綾部市	■	■	■	■	■	50	－	策定済		
	A15-002	住宅	一般	綾部市	間接	綾部市	－	－	住宅地区改良事業等（空 き家再生等推進事業）	不良住宅の除却補助 15戸	綾部市	■	■	■	■	■	5	－	－		
	A15-003	住宅	一般	綾部市	直接	綾部市	－	－	住宅地区改良事業等（空 き家再生等推進事業）	略式代執行 2戸	綾部市					■	■	3	－	－	
	A15-004	住宅	一般	綾部市	直接	綾部市	－	－	公営住宅整備事業等（公 営住宅等整備事業）	住替後の解体除却 8戸	綾部市			■	■	■	■	10	－	策定済	
												小計							68		
												合計							68		

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
地域住宅計画に基づく事業	C15-001	住宅	一般	綾部市	直接	綾部市	－	－	借上型市営住宅整備関連 事業	入居者移転 15戸、解体除却 2戸	綾部市	■	■	■	■	■	3	－	－	
		(A15-001及び004)に関連して、非現地集約により、用途廃止となる市営住宅から借上型市営住宅への移転、移転後の解体除却及び跡地の整備																		
	C15-002	住宅	一般	綾部市	直接	綾部市	－	－	空き家再生等関連事業	残置物の処理等 2戸	綾部市					■	■	1	－	－
		(A15-003)に関連して、特定空家等の除却に伴う残置物の処理等を行う。																		
												小計							4	
												合計							4	

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
綾部市及び有識者により実施。	令和 8 年 6 月
	公表の方法
	市の公式ホームページ
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・民間資力導入による新築アパートを市営住宅として借り上げ、現在の居住水準に合った良質で安心・安全な住宅を整備し、既存入居者の住み替え先及び新規入居者への提供を行った。 ・老朽化した市営住宅の解体除却を行い、用途廃止団地の集約化と耐震化率の向上を図った。 ・特定空家等除却費補助金の活用を所有者に促しながら老朽危険空き家の解体を進め、地域の良好な住環境の保全を図った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
・引き続き綾部市営住宅基本計画（公営住宅等長寿命化計画）に基づき、老朽化した住宅から借上住宅への住み替えを進めるとともに、退去後の老朽化住宅を速やかに解体処分し、跡地の利活用による新たなまちづくりを検討する。 ・特定空家等は速やかな解体を所有者に促すとともに、住宅敷地内の庭木や雑草等が繁茂し環境や衛生面に悪影響を及ぼしている等、管理が不十分な空き家についても積極的な指導・助言を行い、地域の良好な住環境の保全を図る。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	31%	
	最 終 実績値	31%	
2			
	最 終 目標値	2%	
	最 終 実績値	2%	

(参考図面)

計画の名称	住んでよかった、住みたくなる綾部を目指して（第2期）		
実施年度	令和3年度～令和7年度（5年間）	交付対象	京都府綾部市

